

AGE関数

指定された日付と基準日を比較し、経過日数を返す

◇機能

指定された日付と基準日を比較し、経過日数を数値で返します。基準日を指定しない場合は、現在のオペレーティングシステムの日付と比較します。



◇構文

AGE(対象日付時刻,基準となる日付時刻)

引数	入力内容
1	対象日付時刻 対象となる日付時刻型フィールドまたは日付のリテラル値、式を指定します。
2	基準となる日付時刻 (省略可) 「対象日付時刻」と比較する基準日を日付時刻型フィールドまたは日付のリテラル値、式で指定します。 省略した場合は、現在のオペレーティングシステムの日付が基準日として使用されます。

◇戻り値のデータ型

数値型



◇使用例

例	式
2022年12月31日を基準日として、「最終出荷日」フィールドの経過日数を返す	AGE([最終出荷日],`20221231`)
現在のオペレーティングシステムの日付を基準日として、「最終出荷日」フィールドの経過日数を返す	AGE([最終出荷日])
「最終仕入日」フィールドを基準日として、「最終出荷日」フィールドの経過日数を返す	AGE([最終出荷日],[最終仕入日])